

2026年度韓国における広島プロモーション業務委託仕様書 審査基準

項目	評価の視点	点数	係数	評価点
業務目的・市場理解	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の目的を十分に理解しているか。 ・韓国市場の特性や、韓国人旅行者の情報収集・旅行検討の傾向を踏まえているか。 ・単なる認知拡大にとどまらず、広島県を「行きたい目的地」として定着させる視点があるか。 ・あわせて、直行便の利用促進や宿泊増加にもつながる考え方が示されているか 	5	4	20
Instagram運用力・柔軟対応力	<ul style="list-style-type: none"> ・Instagramアカウントの運営方針が明確で、無理のない運用計画となっているか。 ・投稿内容が単なる観光情報の紹介にとどまらず、広島ならではの魅力や世界観が継続的に伝わるものとなっているか。 ・投稿頻度、投稿テーマ、KPI設定が具体的であり、実行可能性があるか。 ・投稿結果を分析し、その結果を次の投稿や訴求内容の見直しに活かす流れが示されているか。 ・分析結果を受けての投稿計画の変更や航空会社のセール等にも、委託者と協議しながら柔軟に対応できる体制があるか。 	5	4	20
KOL施策	<ul style="list-style-type: none"> ・招聘するKOL候補や発信内容の考え方が具体的に示されているか。 ・運用するInstagramとの効果的な連動性が見られるか。 ・フォロワー数だけでなく、発信内容、フォロワー属性、エンゲージメント、広島との相性を踏まえた選定となっているか。 ・一時的な話題づくりだけでなく、広島のイメージ形成や来訪意欲の向上につながる施策となっているか。 	5	2	10
Naver運用力及びInstagramとの連動性	<ul style="list-style-type: none"> ・Naverブログの運用方針が明確で、韓国人旅行者の検索行動を踏まえた内容になっているか。 ・Instagramで反応が良かったテーマをNaverの記事に展開するなど、両媒体を連動させる考え方が具体的か。 ・Naverで把握した検索ニーズや反応を、Instagramの投稿企画や訴求内容の改善に活かす流れがあるか。 ・投稿計画やKPI設定が妥当であり、継続的な運用が可能か。 	5	2	10
旅行博等出展の企画力・仮説検証力	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行博等への出展目的が明確であるか。 ・単なるPRにとどまらず、韓国人旅行者の反応やニーズを把握する場として設計されているか。 ・ウェブ施策で得た仮説を、旅行博等の場で実際に確認できる内容となっているか。 ・来場者の関心、旅行意向、広島に対する印象などを把握するための調査やヒアリング方法が具体的か。 ・旅行博等で得た知見を、今後のブランド形成や誘客施策の改善につなげる設計となっているか。 	5	2	10
実施体制・業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・責任者について、直近3年以内に日本から韓国へのプロモーション業務経験があるか ・担当者について、直近3年以内にインスタグラム運営及びNaver投稿の実績があるか ・担当者について、他案件との重複による業務過多等で委託者とのコミュニケーション不足が生じないか ・担当者が日本語でのコミュニケーションが可能か ・委託者との連絡調整が円滑に行える体制となっているか。 ・修正依頼や追加対応が発生した場合にも、柔軟に対応できるか。 	5	2	10
効果検証・報告・改善提案	<ul style="list-style-type: none"> ・効果検証の方法が具体的で、無理のない形で継続できるか。 ・月次報告において、投稿実績や主要指標だけでなく、反応の傾向や改善の方向性まで整理できるか。 ・定量的な数値だけでなく、どのような魅力や表現が韓国市場で反応を得たかを整理できるか。 ・各施策の結果を踏まえ、次月以降の改善案や提案につなげる仕組みがあるか。 	5	2	10
見積の妥当性 コンプライアンス/権利処理	<ul style="list-style-type: none"> ・予算内で、何にいくら使うかが明確（人件費/制作/運営/招聘/出展/仕様書にない項目等） ・機密情報・個人情報の管理（取り扱いルール、教育、事故時対応） ・著作権・二次利用を前提にした権利整理（素材の著作権確認、成果物の帰属・提供方法が明確） 	5	2	10
加算（広島ブランド化）	本業務を通じて中長期的に韓国における広島県のブランド化が期待できるか？	5	2	10
合 計				110

○各項目の配点は次のとおりとする

配 点	1	2	3	4	5
評 価	非常に劣っている	劣っている	普通	優れている	非常に優れている

※選定委員会の委員による評価結果の合計が、満点（100点×委員数）の6割に満たない

※「非常に劣っている」が2項目あった場合は選定しない